

- ・教育セミナー1「医療安全」へ事前申し込みをして受講された参加者には、履修証明を発行いたします。

6月9日(土) 14:00~15:30 G会場(ロイトン札幌)

## 2. クリティカルパス

「原点に戻ってクリティカルパスの今後を考える」

座長：伊藤淳二(青森県立中央病院整形外科部長)

(1)「院内クリティカルパスの原点と今後の課題」

演者：勝尾信一(福井総合病院副院長)

(2)「地域連携クリティカルパス」

演者：野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院病院長)

## ◆シンポジウム

6月8日(金) 9:00~11:00 B会場(ロイトン札幌)

### 1. 地域医療介護連携—多職種チーム医療の地域包括ケアへのかかわり—

座長：牧野憲一(旭川赤十字病院病院長)

(1)「多職種を巻き込むための各地の取り組み～厚生労働科学研究班の活動より見えたこと～」

講師：町田宗仁(金沢大学医薬保健研究域医学系(医学部)国際保健学教授)

(2)「医療情報ネットワークとモバイル端末による地域包括ケア支援—まめネットの試み」

講師：小阪真二(島根県立中央病院病院長)

(3)「医療介護連携と地域包括ケア～地域包括ケア病棟と回りハ病棟をもつ地方病院の立場から」

講師：大崎純三(医療法人社団旭豊会旭川三愛病院病院長)

(4)「退院後の患者QOLを考慮した医療の選択と多職種チームのかかわり」

講師：森川秋月(旭川赤十字病院副院長)

6月8日(金) 9:00~11:00 C会場(ロイトン札幌)

### 2. 倫理的な組織文化を育むために

座長：川村 三希子(札幌市立大学看護学部教授)

田中 いずみ(医療法人溪仁会手稲溪仁会病院看護部看護部長)

(1)「立ち止り物語る倫理のススメ～態度としてのナラティブを目指して～」

講師：金城隆展(琉球大学医学部附属病院地域医療部臨床倫理士)

(2)「患者主体の意思決定を支援する組織・チームづくり」

講師：石岡明子(北海道大学病院看護師長がん看護専門看護師)

(3)「ACP～患者が大切にしていることを大切に  
する組織的な取り組み～」

講師：西川満則(国立長寿医療研究センター緩和ケア診療部医師)

在宅医療 エンド・オブ・ライフ(EOL)ケアチーム 地域医療連携室長)

(4)「高度急性期医療の場での抑制しない看護へのチャレンジ」

講師：小藤幹恵(金沢大学附属病院看護部看護部長)

6月8日(金) 9:00~11:00 D会場(ロイトン札幌)

### 3. 地域包括ケア時代の地域連携～心と体の栄養管理～

座長：岡田晋吾(北美原クリニック理事長)

山中英治(若草第一病院病院長)

(1)「地域包括ケアにおける管理栄養士の役割」

講師：真井睦子(栗山赤十字病院医療技術部管理栄養士)

(2)「地域包括ケア病棟におけるリハ栄養管理～チームレスな生活を目指して～」

講師：吉村由梨(医療法人社団刀圭会協立病院診療技術部栄養課係長・管理栄養士)

(3)「がん緩和ケアにおける地域連携と栄養管理」

講師：児玉佳之(こだま在宅内科緩和ケアクリニック病院長)

(4)「食支援における多職種・異業種連携」

講師：荒金英樹(愛生会山科病院外科部長)

(5)「認知症と共に生きる方に対する食事の支援」

講師：枝広 あや子(東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と介護予防研究チーム研究員/歯科医師)

6月8日(金) 14:00~16:00 B会場(ロイトン札幌)

### 4. 地域と在宅につなげる病薬連携

座長：福家 聡(KKR札幌医療センター呼吸器科医長)

(1)「多職種連携「みんなて実践・吸入支援」」

講師：荒川 裕佳子(KKR高松病院呼吸器内科睡眠・呼吸センター長兼アレルギー科部長)

(2)「処方せんを介した病薬連携」

講師：松原和夫(京都大学医学部附属病院・薬剤部教授・薬剤部長 病院長補佐)

(3)「がん化学療法における病薬連携の取り組み」

講師：関沢祐一(NTT東日本札幌病院薬剤科薬剤部長)

(4)「地域における多職種連携と薬剤師の役割」

講師：宮前彰彦(金安薬局中園店)

(5)「健康サポート薬局として、薬局から病院へつなげる活動」

講師：野木裕司(時計台薬局平岸店店長・管理薬剤師)